

受講料
無料

まち・人・くらしプロモーター研修

託児あり
要相談

高齢者と子育て世代の交わりが少ない昨今、世代を超えたつながり愛を考えるプロジェクトがここ中野島で立ち上がりました。ちょっとした困り事をお互いに助け合う仕組みづくりに関わったり、色々な世代が交流できる場づくりを考えていきます。多世代が支え合うまちづくりにあなたも参加してみませんか。

回	プログラム内容	講師
説明会 1/23 (月) 10時～12時 中野島団地集会所	オリエンテーション まち・人・くらしプロモーターの役割 研修へのお誘い	東京都健康長寿医療センター研究所・社会参加と地域保健研究チーム
第1回 1/30 (月) 10時～12時 中野島会館	多世代交流について I →多世代交流の意義と企画方法	NPO法人 孫育て・ニッポン 理事長 棒田明子 (ぼうだ あきこ)
第2回 2/6 (月) 10時～12時 中野島会館	子育て支援について →子どもとその親・子どもと親への 関わり方の理解	東邦大学看護学部 准教授 松永佳子 (まつなが よしこ)
第3回 2/13 (月) 10時～12時 中野島会館	高齢者支援について →高齢者の身体と心、コミュニケー ションの理解	東京都健康長寿医療センター研究所・ 社会参加と地域保健研究チーム 研究員 鈴木宏幸 (すずき ひろゆき)
第4回 2/20 (月) 10時～12時 中野島会館	多世代交流について II →多世代交流の運営と評価方法	NPO法人 孫育て・ニッポン 理事長 棒田明子 (ぼうだ あきこ)
第5回 2/27 (月) 10時～12時 中野島会館	まとめ →活動に関するグループディスカ ッション、中野島地区の現状など	東京都健康長寿医療センター研究所・社会参加と地域保健研究チーム 中野島地区の活動団体



申込み

学ぶ

修了

活躍する

参加条件

地域の活動に関心がある人



まち・人・くらしサポーター



多世代交流の場づくり



多世代交流プログラム

多世代型サロン

講師紹介



■棒田明子 (ぼうだ あきこ)
NPO法人 孫育て・ニッポン 理事長

海外旅行雑誌、育児雑誌・サイトの編集を経て現職。子育て、孫育てに関する講演、セミナーのほか、テレビ、ラジオでも活躍。「大切にしたいこと。」主宰。二児の母。著書に『ママとパパも喜ぶいまどきの幸せ孫育て』(家の光出版) 他。CD『孫育て童謡』～音楽で楽しくスキンシップ孫と一緒に 歌いたい心育むふれあいソング～監修。



■松永佳子 (まつなが よしこ)
東邦大学看護学部 准教授

看護師と助産師国家資格を取得し、聖路加国際病院で助産師として勤務。現在は東邦大学看護学部で看護師、助産師の教育をしている。



■鈴木宏幸 (すずき ひろゆき)
東京都健康長寿医療センター研究所・
社会参加と地域保健研究チーム 研究員

中央大学大学院文学研究科心理学専攻博士後期課程修了。高齢期の社会参加活動と心身の健康に関する研究、認知機能評価検査の開発、世代間交流に関する研究などに従事。

主催：中野島多世代つながり愛プロジェクト/多摩区役所
東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム

お問合せ・お申し込み方法：

多摩区役所地域見守り支援センター

☎044-935-3284

担当：松島、稲村 (受付時間：月～金 9時30分～17時)

※土日・祝日、年末・年始(12/29～1/3) 除く

説明会・研修のお申し込みは、お電話にて

氏名(ふりがな)、住所、ご連絡先、
託児希望の有無をお知らせください。
会場の都合により、定員は先着20名
となっております。

締め切り
1月10日